

【令和元年7月18日（木） 15時発表】

## 南丹市日吉町郷土資料館夏季企画展「戦争の記憶」

### ■概要

郷土資料館・文化博物館では、平成24年から毎年戦争資料を展示し、平和へのメッセージを発信し続けています。しかし、戦争を体験し、それを語り継ぐ人々は確実に減少しており、戦時中の体験などを次の世代へ引き継ぐことが難しくなっています。

本展は、戦争を知らない世代へ戦争の悲惨さや命の尊さを語り継ぎ、平和を願う心を育む機会を提供します。

- 日時 令和元年7月20日(土)～9月16日(月・祝)  
午前9時～午後5時(入館は4時30分)
- 休館日 毎週水曜日(9月は毎火・水曜日/祝祭日は開館)
- 入館料 大人200円・高校大学生：150円・小中学生100円  
(20名以上の団体は2割引、各種手帳の所持の方とその介護者1名は半額、南丹市内在住の小中学生は無料)
- その他

### 《展示会関連事業》

戦争のおはなし ー私が国民学校で教わったことー

- ・日時：令和元年8月12日(月) 午後1時30分～午後3時
- ・内容：戦時中に開設された国民学校の体験談
- ・会場：南丹市日吉町郷土資料館 かやぶき民家
- ・講師：今西 儀夫氏(京都戦争体験を語り継ぐ会代表)
- ・対象：小学生以上
- ・定員：30名
- ・参加費：無料(ただし入館料が必要)

### ◆この記事に関するお問い合わせ：

南丹市日吉町郷土資料館：(電話 0771-68-0069)

令和元年度夏季企画展

# 戦争の記憶

令和元年 7月20日(土)～9月16日(月・祝)

入館の際に贈られた寄せ書きの日の丸 当館蔵



①



②



③ ①②③ 軍中絵日記 当館蔵

## 【展示会関連事業】

「戦争のおはなしー私が国民学校で教わったことー」

講師：今西 儀夫さん（京都戦争体験を語り継ぐ会代表）

- ・日時 令和元年8月12日(月) 午後1時30分～3時
- ・会場 南丹市日吉町郷土資料館 かやぶき民家
- ・対象 小学生以上

- ・定員 30名
- ・参加費 無料(ただし入館料が必要)

- 開館時間 午前9時～午後5時 (入館は4時30分)
- 休館日 毎週水曜日(9月は毎月・水曜日/祝祭日は開館)
- 入館料金 大人200円、高・大学生150円、小・中学生100円

- 20名以上の場合は2割引 ●幼児および南丹市内在住、在校の小中学生は無料
- 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保険福祉手帳、戦傷病者手帳を持つ方とその介護者は半額

## 南丹市日吉町郷土資料館

〒629-0334 京都府南丹市日吉町天若登地谷7番地 / TEL:0771(68)0069 FAX:0771(72)1130



京都縦貫自動車道「園部IC」左折、府道19号園部平屋線を直進、南丹市日吉町内「日吉大橋」を右折、「スチールの森京都」内。  
※公共交通を利用してお越しになられる方は、バスなどの時間に制約がありますのでご注意ください。

令和元年度夏季企画展

# 戦争の記憶

7月20日(土)～9月16日(月・祝)

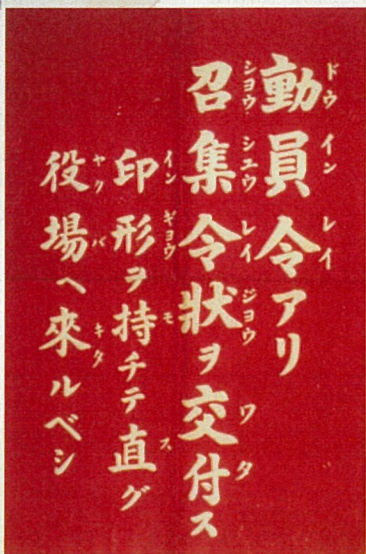
本年5月に改元が行われ、平成という一つの時代が終わりを告げました。

平成には「国の内外や天地がともに平和が達成される」という願いが込められていました。この意味では日本国内での戦争は起こりませんでした。昭和20年8月15日、かつて日本でも15年の長きにわたる戦争にピリオドが打たれました。その後、

平和に対する様々な取り組みが行われている一方で、世代交代による戦争意識の風化は否めません。元号が改められても、人々が求めるものは平和な世界に他なりません。

南丹市日吉町郷土資料館では、ここ数年の間収蔵している戦争資料を展示し、平和へのメッセージを発信し続けています。しかし、戦争を体験し、それを語り継ぐ人たちは確実に少なくなっています。世帯を超えて伝えていくことが難しくなっているのが現状です。

本展が、戦争を知らない世代へ戦争の悲惨さや命の尊さを語り継ぎ、平和を願う心を育み、未来へ繋いでいくきっかけになれば幸いです。



出征時の幟 当館蔵

召集告知用紙 当館蔵



軍帽 当館蔵



水筒 当館蔵



軍靴 当館蔵



軍隊手帳 当館蔵



千人針 当館蔵

## 南丹市日吉町郷土資料館

〒629-0334 京都府南丹市日吉町天若登地谷7番地 / TEL:0771(68)0069 FAX:0771(72)1130